

## 詩「ハイタッチ」

コロナウイルスを予防  
マスクをつける  
近づかないで、2メートル  
近づかない  
近づけない

ゆうたくんと  
横断歩道のむこうとこっちで  
向き合った

すると、  
ゆうたくんが手をふってきた  
ぼくもふりかえした

こんどは ゆうたくんが  
もっともっと大きく手をふってきた  
ぼくも負けないうらい大きくふり返した

けっきょく ゆうたくんとは  
なんにも話さなかった  
だって、マスクもしているし

ゆうたくんとぼくは  
はなれたまんま

でも  
2人でハイタッチしたような  
2人であくしゅしたような

そんな気持ちになったよ

あたたかくって  
ほっかほか

